昭和五年四月改正

旅客 郵便 貨物

定期航空發着時刻及賃金表

附 遊覽飛行案内

日本航空輸送株式會社

本社 東京市芝區櫻田本郷町飛行館内（銀座四四〇五、四四〇六）

營業所

東京 東京市芝區櫻田本郷町七飛行館（銀座二五六六番）

大阪 大阪市北區曾根崎中二ノ二八 曾根崎ビルディング（北四五七六番）

福岡 福岡市上呉服町 片倉ビルディング（五〇二四番）

蔚山 朝鮮蔚山飛行場（一〇七番）

京城 京城府長谷川町 京城ビルディング（本局一七〇九番）

平壤 朝鮮平壤飛行場（一五七八番）

大連 大連市紀伊町八五（五五五一番）

遊覽飛行

施行地		飛行日時	飛發行券賃
東京	（立川飛行場）立川附近一周	約十分間三十吉米	五圓
大阪	（木津川尻飛行場）大阪市附近一周	〃	〃
福岡	（太刀洗飛行場）太刀洗附近一周	〃	〃
〃	（名島飛行場）福岡市附近一周	〃	〃
京城	（汝矣島飛行場）京城附近一周	〃	〃
〃	（〃）仁川附近一周	約二十分間六十吉米	十圓

毎日曜日及祭日（雨天取止め）
午前九時より午後四時迄の間
集合時間（午前飛行希望の方は午前九時より十時迄）に飛行場へ
（午後飛行希望の方は午後一時より二時迄）御集合下さい

飛行前日迄は營業所に於て
飛行當日は午後二時迄飛行場事務所に於て發賣します
（搭乘者の同伴する四歳未滿の小兒は一人に限り無料です）

航空郵便料金

普通郵便	内地相互間及朝鮮樺太相互間	内地と朝鮮樺太相互間
書狀 重量四匁又は其端數毎に	十八錢	三十三錢
葉書 往復葉書	八錢五厘	十六錢五厘
（往信返信各別に）	八錢五厘	十六錢五厘
無封書狀 重量十匁又は其端數毎に	十七錢	三十二錢
封緘葉書	十八錢	三十三錢
第三種（新聞雜誌等）重量二十匁迄	二十五錢五厘	五十錢五厘
第四種（印刷物寫眞等）同	二十七錢	五十二錢
第五種（農産物種子）同	二十六錢	五十一錢

小包	内地相互間	朝鮮内相互間	朝鮮樺太相互間	内地と朝鮮樺太間
普通 二百匁迄	一圓十二錢	——	——	——
書留同 右	一圓十八錢	一圓三十錢	一圓四十五錢	二圓四十五錢

速達 内地にて發信する場合は一箇につき八錢、朝鮮にて發信する場合は一箇につき十錢
（速達郵便取扱區域 東京、横濱、大阪、神戸、京都の各市及其一部の近郊、京城）

出し方
一、表面に「航空」と朱書するか、又は之を記載した票符を貼付すること。
一、成るべく郵便局の窓口か「空色ポスト」へ御出し下さい。

定期航空

【旅客・郵便・貨物】

下り（日曜日休）																	
東京（立川）	発	前七・三〇	大阪（木津川尻）	着	前一〇・〇〇	福岡（太刀洗）	着	後一・二〇	蔚山（蔚山）	着	後三・二〇	京城（汝矣島）	着	後五・三〇	平壌（平壌）	着	前八・四〇
		時分															
		後二・〇〇			後四・三〇			※後四・〇〇			後四・一〇			後六・二〇			前九・一〇
					※後一・〇〇		発	※後一・二〇		発	後三・四〇		発	後五・四〇		発	
			※（木津川尻）	発	前一〇・二〇	※（名島）											
					※後一・〇〇		着	※後一・三〇		着	後三・三〇		着	後五・三〇		着	前九・一〇
			大阪（木津川尻）	着	前一〇・〇〇	福岡（太刀洗）	着	後一・二〇	蔚山（蔚山）	着	後三・二〇	京城（汝矣島）	着	後五・三〇	平壌（平壌）	着	前八・四〇
					後四・三〇			※後四・〇〇			後四・一〇			後六・二〇			
							発			発			発			発	
			東京（立川）	発	前七・三〇	大阪（木津川尻）	着	前一〇・〇〇	福岡（太刀洗）	着	後一・二〇	蔚山（蔚山）	着	後三・二〇	京城（汝矣島）	着	後五・三〇
					後二・〇〇			後四・三〇			後四・一〇			後六・二〇			
							発			発			発			発	
						東京（立川）	発	前七・三〇	大阪（木津川尻）	着	前一〇・〇〇	福岡（太刀洗）	着	後一・二〇	蔚山（蔚山）	着	後三・二〇
											後二・〇〇			後四・一〇			後六・二〇
										発			発			発	
									東京（立川）	発	前七・三〇	大阪（木津川尻）	着	前一〇・〇〇	福岡（太刀洗）	着	後一・二〇
														後二・〇〇			後四・一〇
													発			発	
												東京（立川）	発	前七・三〇	大阪（木津川尻）	着	前一〇・〇〇
																	後二・〇〇
																発	
															東京（立川）	発	前七・三〇
																	後二・〇〇
大連（周水子）	着	前一〇・一〇（大連時間）	平壌（平壌）	着	前八・四〇	京城（汝矣島）	着	後五・三〇	蔚山（蔚山）	着	後三・四〇	福岡（太刀洗）	着	後一・二〇	※（名島）	着	※後一・二〇
				発	前九・一〇		発	前七・三〇		発	後三・四〇		発	後五・四〇		発	※後四・〇〇
															※（木津川尻）	発	前一〇・二〇
																	※後一・〇〇
															大阪（木津川尻）	着	前一〇・〇〇
																	後四・三〇
																発	
															東京（立川）	発	前七・三〇
																	後二・〇〇

東京大連間全線上下便共毎日運航

東京京城間直通上下便共即日到着

上り（日曜日休）																	
大連（周水子）	発	前一一・二五（大連時間）	平壌（平壌）	着	後三・二〇	京城（汝矣島）	着	後五・〇〇	蔚山（蔚山）	着	後七・〇〇	福岡（太刀洗）	着	後八・三〇	※（木津川尻）	着	※後九・一〇
		時分															
				発	後三・五〇		発	後五・〇〇		発	後七・〇〇		発	後八・三〇		発	※後九・二〇
															※（名島）	発	※後一〇・〇〇
																	※後一〇・一〇
															大阪（木津川尻）	着	※後一〇・一〇
																	後二・一〇
																発	
															東京（立川）	着	後五・〇〇
																発	
															大連（周水子）	着	後五・〇〇
																発	
															東京（立川）	着	後五・〇〇
																発	
															大連（周水子）	着	後五・〇〇
																発	
															東京（立川）	着	後五・〇〇
																発	
															大連（周水子）	着	後五・〇〇
																発	
															東京（立川）	着	後五・〇〇

※ハ水上機発着トス、

旅客・手荷物運賃金

	東京	大阪	福岡	蔚山	京城	平壌	大連
東京		三〇圓	六五圓	八三圓	一〇五圓	一一八圓	一四五圓
大阪			三五圓	五三圓	七五圓	八八圓	一一五圓
福岡				一八圓	四〇圓	五三圓	八〇圓
蔚山					二二圓	三五圓	六二圓
京城						一三圓	四〇圓
平壌							二七圓
大連							

◆携帯手荷物

御壹名十五キログラム（約四貫目）迄無料です

◆超過手荷物運賃

内地相互間及（超過重量十五キログラム迄）一キロ毎二十銭

鮮滿相互間（同十五キログラム以上）一キロ毎二十銭

内地と鮮滿相互間（同超過重量十五キログラム迄）一キロ毎二一圓四十銭

（同十五キログラム以上）一キロ毎二二圓

一、航空券は發航日の一週間前より各營業所に於て發賣致します。

一、營業所と飛行場間は會社自動車で無料御送迎致します。

一、營業所からの自動車は當該航空機出發二十分前に飛行場へ著く樣に出しますから相當早目に營業所に御集り願ひます。

一、直接飛行場へ御出での方は航空機の出發二十分前に必ず御出で下さい。

一、航空券御購入後御都合により旅行中止をなさる場合には指定航空機出發の前日正午迄に發賣營業所（搭乘取消の通知なし航空券を御返却下されば運賃半額の拂戻を致します、それ以後は一切拂戻を致しません。

一、手荷物が餘り多くなると都合に依り御斷りせねばならぬ場合がありますから可成御手輕に願ひます。

一、服裝に就ては普通の通りでよろしい別段防寒具等の必要はありません。

一、航空保險の御契約は各營業所に於て御取次致します。

（其他詳しいことは最寄營業所へ御問合せ下さい）

貨物賃金

内地相互間及鮮滿相互間	一キログラム（約二百六十六匁）毎ニ	一圓
内地と鮮滿相互間	一キログラム毎ニ	二圓

◆各營業所よりの配達料

内地（東京市内、立川町内、大阪市内、福岡市内）四キログラム毎ニ二十五錢

朝鮮及滿洲（蔚山市内、京城市内、平壌市内、大連市内）四キログラム毎ニ三十錢